

第10表 都道府県別、林業概況

ア)「1980年世界農林業センサス」の結果である。林家とは保有山林が10a以上ある世帯のことで、林家以外の林業事業体を含んでいない。

都道府県	ア) 林家数 (昭55.2.1)			林野面積 (昭60.1.1)	森林面積 (昭60.1.1)	保安林面積 (昭63.3.31)	造林面積 (昭和62年)	森林伐採 (皆伐)面積 (昭和62年)	素材生産高 (昭和62年)
	総数	農家林家	非農家林家						
全 国	2 531 261	1 981 352	549 909	25 105 234	24 700 282	8 075 680	192 541	106 934	30 893
北海道	78 369	49 958	28 411	5 596 743	5 375 632	1 839 559	88 015	14 290	7 295
青森県	47 676	40 041	7 635	657 679	635 006	235 784	6 788	2 558	1 049
岩手県	76 304	66 128	10 176	1 166 524	1 161 148	326 239	11 257	7 630	1 702
宮城県	46 188	38 923	7 265	420 674	418 640	144 213	3 346	2 992	600
秋田県	60 377	52 201	8 176	844 440	821 035	211 057	4 590	3 930	1 213
山形県	49 889	42 349	7 540	646 279	643 544	223 391	1 956	2 024	529
福島県	90 346	81 319	9 027	957 450	948 932	273 605	5 940	5 364	1 264
茨城県	58 534	52 437	6 097	204 939	207 190	29 527	1 057	1 502	436
栃木県	40 599	34 894	5 705	355 987	354 124	163 028	2 501	2 855	534
群馬県	33 724	26 987	6 737	413 723	412 084	202 045	2 715	2 076	392
埼玉県	32 515	22 272	10 243	126 493	124 348	44 438	567	730	154
千葉県	66 285	53 532	12 753	173 047	169 918	16 393	609	1 032	131
東京都	60 714	7 854	52 860	81 539	76 928	17 945	123	112	51
神奈川県	35 794	14 810	20 984	97 470	91 680	47 273	249	364	36
新潟県	95 329	79 859	15 470	801 027	785 492	377 345	2 458	2 719	385
富山県	23 246	19 224	4 022	241 289	241 478	189 374	475	344	63
石川県	36 392	29 502	6 890	279 885	279 943	72 678	1 239	1 291	170
福井県	33 244	27 253	5 991	314 448	317 167	131 074	1 815	1 815	223
山梨県	25 521	22 815	2 706	352 620	351 110	195 515	1 169	1 468	155
長野県	92 644	82 695	9 949	1 028 274	1 017 575	492 464	3 148	2 510	795
岐阜県	64 162	50 405	13 757	855 774	853 655	350 885	5 163	3 613	987
静岡県	55 734	46 224	9 510	501 555	488 406	153 726	1 451	1 651	597
愛知県	59 771	30 456	29 315	226 454	225 121	46 290	639	1 230	311
三重県	52 023	41 913	10 110	381 539	379 387	89 420	1 030	1 085	638
滋賀県	26 106	21 946	4 160	205 528	207 919	67 806	978	1 395	158
京都府	45 231	34 305	10 926	346 399	344 453	82 624	1 425	1 565	243
大阪府	34 256	7 400	26 856	59 456	58 085	14 096	268	222	20
兵庫県	85 197	64 325	20 872	573 355	572 665	168 017	2 113	2 681	417
奈良県	22 260	17 008	5 252	286 576	286 868	54 937	1 146	1 045	496
和歌山県	28 550	22 042	6 508	362 754	362 488	95 680	1 103	887	335
鳥取県	31 941	28 402	3 539	259 406	257 905	131 344	1 432	1 567	290
島根県	65 068	54 729	10 339	530 165	528 177	167 877	4 070	3 209	683
岡山県	86 396	74 754	11 642	491 344	487 966	151 852	2 311	1 989	579
広島県	105 843	85 925	19 918	622 683	622 647	231 261	2 371	2 269	598
山口県	72 579	58 259	14 320	438 133	433 180	85 207	2 348	2 439	392
徳島県	34 945	29 781	5 164	313 095	312 591	93 205	1 375	1 296	489
香川県	23 863	19 853	4 010	89 748	89 580	21 693	602	667	108
愛媛県	56 112	47 838	8 274	404 097	402 022	110 813	1 668	1 426	621
高知県	48 314	34 749	13 565	593 566	592 600	103 953	3 459	3 318	917
福岡県	51 644	36 001	15 643	227 064	225 309	84 386	754	899	296
佐賀県	28 480	24 638	3 842	106 915	106 380	32 921	471	342	150
長門県	53 653	43 198	10 455	241 960	238 554	30 624	1 398	1 464	215
熊本県	67 634	56 008	11 626	471 568	464 265	118 909	2 356	1 654	886
大分県	63 436	54 381	9 055	456 221	448 863	117 537	5 067	4 269	839
宮崎県	57 295	46 015	11 280	590 119	586 591	134 843	3 692	3 578	1 379
鹿儿岛県	118 107	100 765	17 342	588 945	584 936	87 180	3 706	3 363	1 061
沖縄県	8 971	4 979	3 992	120 235	106 695	15 647	131	205	11

第 7 章
水 産 業

第7章 水産業

概況

本府の漁業は、瀬戸内海に属する大阪湾の東半分を主要漁場とし、主として内湾性の魚介類を漁獲対象として営まれる沿岸漁業である。

大阪湾の南北に連なる屈曲の少ない海岸線は、府下8市4町にまたがっている。流入河川は多く、餌料生物は豊富で、漁業資源に恵まれている。また、単位面積当たりの漁獲量は瀬戸内海でも上位にランクされている。

主な漁獲物は、魚類では「いわし」、「このしろ」、「いかなご」、「かれい類」、水産動物類では「しゃこ」、「まだこ」、「くるまえび」、「がさみ」、「しらさえび」、貝類では「あさり」、海藻類では「わかめ」などである。

また、漁港は昭和63年3月末現在で12港、そのうち第1種は9港、第2種又は第3種が3港となっている。

海面漁業経営体・登録漁船数

昭和63年11月1日現在で実施された第8次漁業センサスの結果、本府の漁業経営体数は、第7次漁業センサス(昭和58年11月1日現在)の840経営体から37経営体(4.4%)増加して877経営体となった。このうち、個人経営体は837経営体で、総数の95.4%を占めている。

昭和63年末現在の登録漁船数は1847隻で、前年より61隻(3.4%)増加している。このうち、動力船は1822隻で、前年より74隻(4.2%)増加しているが、無動力船は25隻で、前年より13隻(34.2%)減少した。

海面漁業漁獲量

昭和62年中の総漁獲量は4万6667tで、前年より2万7080t(36.7%)減少した。

これを市町別にみると、岸和田市が3万856t(構成比66.1%)で最も多く、次いで大阪市5312t(同11.4%)、堺市4533t(同9.7%)となっており、この3市で全体の87.2%を占めている。

漁業種類別にみると、まき網が3万9475t(構成比84.6%)と大部分を占めており、以下、パッチ網3846t(同8.2%)、底びき網1892t(同4.1%)の順となっており、この3漁業で全体の96.9%を占めている。

また、魚種別でみると、魚類が4万5400t(構成比97.3%)と漁獲量のほとんどを占めており、以下、水産動物類が1127t(同2.4%)、海藻類87t(同0.2%)、貝類53t(同0.1%)の順となっている。魚類のうちでは、「いわし」が3万3960tで最も多く、全漁獲量の72.8%を占めている。

内水面漁業漁獲量

昭和62年中の内水面漁業漁獲量は14tで、前年より1t増加した。しかし減少傾向はこの数年続いており、昭和55年の漁獲量(30t)の半分以下となっている。

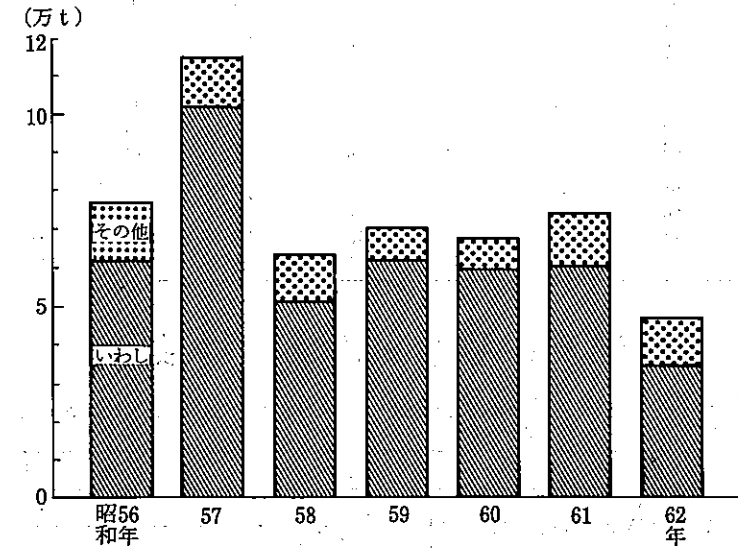
主な魚種別にみると、「あゆ」が9t(構成比64.3%)で最も多く、以下、「こい」、「ふな」が各1t(同7.1%)となっている。

内水面養殖業収獲量

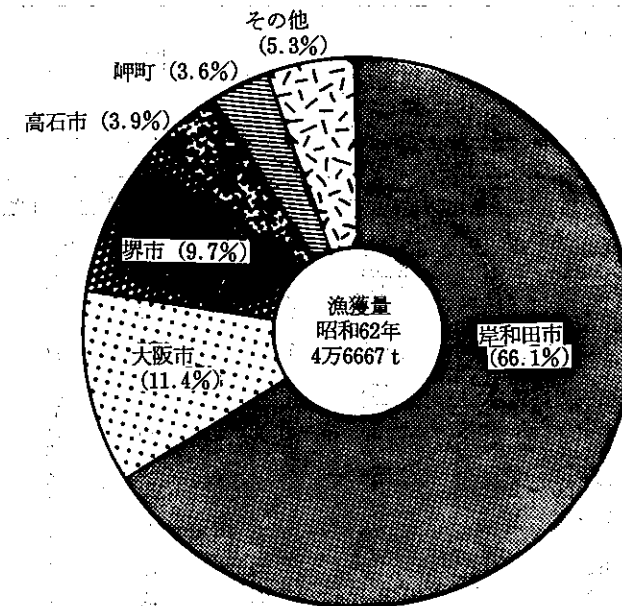
昭和62年中の内水面養殖業収獲量は680tで、前年より145t(17.6%)減少している。

養殖魚種別に主なものをみると、「ふな」が508t(構成比74.7%)で最も多く、以下、「こい」61t(同9.0%)、「にじます」32t(同4.7%)、「うなぎ」30t(同4.4%)の順となっている。

海面漁獲量の推移



漁獲量の市町村別割合



第1表 市町別、経営組織別漁業経営体数(海面)

ア) 11月1日現在の「第6次漁業センサス」による。
イ) 11月1日現在の「第7次漁業センサス」による。

Table with columns for City/Town, Total Number, and various organizational types (Individual, Company, etc.) for the years 1958 and 1959.

資料 大阪府企画調整部統計課

第2表 漁港及び製氷・冷凍工場数

ア) 各年3月末現在。イ) 利用範囲が地元漁業を主とするもの。ウ) 利用範囲が広いもの。
エ) 各年12月末現在。オ) 製氷・冷蔵などを併設しているものを1として計上しており、各設備ごとの工場数の延工場数ではない。カ) t/Dは日産能力。

Table showing the number of fishing ports and ice-making/freezing plants, categorized by year and type of facility.

資料 農林水産省統計情報部「農林水産省統計表」

第3表 市町別、魚種

1) 「海面漁業漁獲統計調査」による。

Table showing fish catch by city/town and species, including categories like 'Total Catch', 'Shrimp', 'Crab', etc.

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第4表 市町別、登録漁船数、漁港数

1) 各年12月末現在。監視船、試験船を除く。
ア) 各年3月末現在。

Table showing the number of registered fishing boats and fishing ports by city/town, categorized by boat type and power.

資料 大阪府農林水産部水産課

別漁獲量(海面)

Table showing detailed fish catch data by species, including categories like 'Total Catch', 'Shrimp', 'Crab', etc.

第5表 市町別、漁業種類別漁獲量(海面)

1)「海面漁業漁獲統計調査」による。

市町	総量	底びき網	まき網	さし網	小型定置網	パッチ網	釣漁業	はえなわ漁業	採貝	採藻	その他
昭和58年	63 343	3 351	52 083	1 151	275	5 682	221	5	10	120	445
59	70 130	2 705	59 786	1 046	270	5 558	174	3	10	118	460
60	67 563	2 595	56 562	981	235	6 361	166	1	21	191	450
61	73 747	1 963	63 222	759	255	6 486	159	0	22	402	479
昭和62年	46 667	1 892	39 475	622	174	3 846	180	-	13	87	378
大阪市	5 312	2	5 032	29	30	179	19	-	3	-	18
堺市	4 533	115	4 089	169	-	130	21	-	6	-	4
岸和田市	30 856	556	28 718	63	-	1 447	-	-	-	-	73
泉大津市	33	-	-	18	-	-	2	-	-	-	13
貝塚市	x	x	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野市	1 291	703	-	21	-	531	0	-	-	-	36
高石市	1 834	-	1 637	57	-	134	-	-	-	-	7
泉南市	399	111	-	68	-	73	5	-	4	-	138
忠岡町	194	-	-	34	2	155	4	-	-	-	-
田尻町	136	-	-	20	-	-	2	-	-	86	28
岬町	1 682	158	-	82	123	1 161	123	-	-	-	33
阪南町	376	225	-	61	18	37	6	-	-	-	27

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第6表 漁業種類別出漁日数(海面)

1)「海面漁業漁獲統計調査」による。
2)漁船非使用分の出漁日数は調査していない。
ア)出漁日数を調査していない。

年次	総数	底びき網	まき網	さし網	ア)小型定置網	パッチ網	釣漁業	はえなわ漁業	ア)採貝	ア)採藻	その他
昭和58年	100 352	33 859	1 287	27 928	...	3 986	18 554	260	14 478
59	102 329	33 754	1 128	29 628	...	4 589	18 161	127	14 942
60	103 385	32 544	1 172	33 479	...	3 858	16 638	112	15 582
61	96 979	30 276	1 260	29 890	...	3 293	16 925	16	15 319
昭和62年	91 108	25 315	800	26 597	...	3 806	17 249	-	17 341

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第7表 内水面漁業漁獲量

1)「内水面漁業漁獲調査」による。

年次	総量	ます類	あゆ	こい	ふな	うなぎ	えび類	その他
昭和58年	24	0	10	3	4	2	1	4
59	24	-	11	2	3	3	0	5
60	16	0	10	1	1	2	0	2
61	13	0	8	1	1	1	0	2
昭和62年	14	0	9	1	1	-	0	3

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第8表 内水面養殖食用魚収獲量

1)「内水面漁業養殖調査」による。

年次	総量	こい	うなぎ	にじます	あゆ	ふな	その他
昭和58年	738	92	33	13	4	540	56
59	698	86	33	13	5	511	50
60	725	69	42	41	3	504	66
61	825	63	40	36	4	613	69
昭和62年	680	61	30	32	4	508	45

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第9表 主要水産加工物種類別生産量

1)「水産加工統計調査」による。 ア)「かまぼこ」と「その他の計」

年次	煮干	くん製	ねり製品				冷凍魚	けずり節類	水産物つくだに	寒天	
			総数	やきちくわ	かまぼこ類	うちあげかまぼこ					ハムソーセージ類
昭和58年	751	424	54 860	9 373	38 739	13 056	6 748	183	15 504	7 789	34
59	715	428	58 919	10 956	41 049	14 205	6 914	213	14 047	8 334	40
60	1 269	457	59 976	12 836	40 111	13 383	7 029	2 953	14 698	7 900	21
61	1 703	497	55 035	13 751	34 141	11 370	7 143	1 795	13 109	8 366	17
昭和62年	645	582	55 013	14 106	33 889	12 278	7 018	-	11 403	8 440	18

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第10表 漁家経済の概況(瀬戸内海区)

1)「漁業経済調査」による。
ア)漁家所得=漁業所得+漁業外事業所得+事業外所得。
イ)経済余剰=漁家所得-(租税公課諸負担+家計費)

(昭和62年)

階層	ア)漁家所得					租税公課諸負担	家計費	イ)経済余剰
	総額	事業所得		事業外所得				
	総額	漁業	漁業外	所得	所得			
漁船漁家平均	6 054.2	2 262.3	2 030.8	231.5	3 791.9	752.3	3 456.6	1 845.3
(1トン未満)	4 608.9	1 359.9	1 136.1	223.8	3 249.0	662.0	2 652.9	1 294.0
動力	5 985.1	1 794.5	1 535.4	259.1	4 190.6	674.8	3 491.7	1 818.6
1~3トン	6 393.0	2 940.4	2 706.5	233.9	3 452.6	833.3	3 637.4	1 922.3
3~5トン	7 958.8	3 329.1	3 215.2	113.9	4 629.7	938.2	4 221.3	2 799.3
5~10トン	4 322.5	2 010.1	1 982.8	27.3	2 312.4	781.3	3 196.8	344.4
小型定置網								
漁船漁家平均(大阪)	24 186.0	1 656.7	1 045.2	611.5	22 529.3	849.1	4 854.5	18 482.4

資料 近畿農政局大阪統計情報事務所「大阪農林水産統計年報」

第11表 都道府県別、水産概況（海面）

ア) 各翌年1月1日現在。
 イ) 漁船法に基づき登録された海水動力漁船であって、使用しているか否かを問わない。各年12月末現在。
 ウ) 所有、借入れを問わず、漁業経営体が過去1年間に漁業生産のために使用した漁船。ただし、運搬専門船、遊漁専門船を除く。各翌年1月1日現在。
 エ) 各年3月末現在。なお、総数には滋賀県の第1種漁港20を含む。
 オ) 遠洋漁業と沿岸、沖合漁業の合計であり、捕鯊業、海面養殖業は含まない。
 a) b) c) は11月1日現在の「第8次漁業センサス」による。ただし、速報値である。

都道府県	ア) 漁業経営体数		イ) 漁船隻数			エ) 漁港数		オ) 漁獲量		養殖業 収穫量
	総数	うち個人経営体	登録漁船隻	使用漁船隻	総トン数	総数	うち第1種地元漁業を主とするもの	漁獲量		
昭和59年	205 943	197 065	401 546	178 450	1 864 179	2 907	2 186	11 501 374	1 110 761	
60	202 818	193 799	400 071	177 178	1 829 756	2 917	2 196	10 876 927	1 088 136	
61	199 192	190 133	397 417	174 923	1 771 574	2 923	2 202	11 340 726	1 198 271	
62	195 424	186 597	393 737	172 647	1 657 711	2 928	2 207	11 129 387	1 137 385	
昭和63年	a) 190 271	b) 182 164	...	c) 293 934	...	2 946	2 219	
北海道	23 222	21 426	47 165	39 891	181 444	284	215	2 015 823	127 605	
青森県	7 046	6 746	12 922	9 901	82 227	90	74	745 047	53 074	
岩手県	8 129	7 976	19 573	13 396	34 359	112	85	210 975	75 884	
宮城県	6 442	6 235	14 732	11 193	128 455	144	121	686 568	106 659	
秋田県	1 324	1 258	3 008	1 743	6 332	22	14	15 614	478	
山形県	661	638	1 378	917	3 990	15	12	8 178	6	
福島県	1 304	1 241	2 174	1 647	36 191	14	6	583 367	1 255	
茨城県	848	811	1 640	1 152	21 003	25	18	1 024 382	37	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	5 547	5 404	10 722	7 906	24 111	70	46	391 291	17 069	
千葉県	1 285	1 230	2 058	1 394	164 853	26	19	671 710	-	
東京都	1 901	1 737	4 280	3 219	35 931	27	21	96 930	3 324	
神奈川県	3 622	3 509	7 430	5 170	12 801	65	48	162 175	4 267	
富山県	904	786	1 619	1 261	15 871	16	10	38 001	50	
石川県	3 419	3 265	7 890	4 768	27 862	69	52	174 701	4 852	
福井県	2 007	1 938	4 032	3 008	11 688	45	32	25 626	653	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	4 015	3 795	7 319	5 433	65 201	50	35	371 907	7 522	
静岡県	3 879	3 746	8 277	6 246	16 342	35	17	117 249	36 582	
愛知県	9 331	9 059	21 128	16 584	56 746	72	42	233 589	57 679	
滋賀県	-	-	-	-	-	20	20	-	-	
京都府	1 422	1 384	3 068	2 263	4 103	35	23	99 410	1 297	
大阪府	877	837	1 748	1 271	5 117	12	9	46 667	1 009	
兵庫県	5 240	4 585	10 235	8 257	33 238	60	43	102 851	58 489	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	4 393	4 225	7 548	5 890	32 591	99	81	65 019	7 386	
鳥取県	1 295	1 175	2 753	1 547	18 100	18	14	432 022	857	
島根県	4 034	3 721	9 092	5 678	30 074	86	57	487 571	2 764	
岡山県	2 259	2 204	5 491	3 741	7 811	27	17	9 446	29 751	
広島県	5 375	5 319	9 899	6 963	24 240	46	25	26 616	173 707	
山口県	8 437	8 206	17 180	11 164	51 508	96	54	207 717	13 179	
徳島県	2 924	2 827	6 981	5 138	13 967	29	16	46 036	20 129	
香川県	3 323	3 136	8 429	6 158	16 929	93	86	43 448	40 868	
愛媛県	8 851	8 652	19 650	13 740	44 404	195	168	141 194	55 360	
高知県	4 770	4 548	12 440	7 226	52 757	92	79	131 585	16 116	
福岡県	5 373	5 145	8 620	9 171	93 135	65	40	327 027	38 192	
佐賀県	4 090	3 994	7 658	11 082	20 600	51	37	46 397	40 811	
長門県	15 707	15 261	34 499	23 632	139 916	287	242	751 759	35 421	
熊本県	8 244	8 085	14 316	11 403	23 623	105	79	72 763	38 150	
大分県	5 325	5 166	11 179	7 591	25 273	110	91	137 113	14 748	
宮崎県	2 232	2 086	4 428	3 129	22 814	23	11	191 245	8 012	
鹿児島県	6 979	6 670	14 074	9 981	61 640	136	92	153 085	36 327	
沖縄県	4 235	4 138	7 102	4 080	10 466	80	68	37 283	7 817	

第8章
製造業